

COD・色度除去と難脱水性余剰汚泥の改質に 特殊イオン結合型水処理剤 ケーイーリリーフ®

■ 概要

ケーイーリリーフは液状のイオン結合型の水処理剤です。排水中のCODあるいは色度成分はイオン性の官能基を有しています。ケーイーリリーフは、この官能基と結合してCODあるいは色成分を不溶化・析出し、効率的に分離・除去します。排水基質の多様化で難脱水性の余剰汚泥が増加しています。これら余剰汚泥の脱水性の悪化の多くは「微生物体外ポリマー」に起因します。微生物体外ポリマーは活性汚泥の生育環境が悪化した場合に多量に作り出されます。ケーイーリリーフは微生物体外ポリマーのイオン性官能基ともよく結合し、ポリマーの粘性を飛躍的に低減し、脱水時の水抜け、剥離性、含水率を向上・改善します。

また、無機凝集剤起因の灰分の削減にも効果があります。

■ 特長

1. 設備改造なしで、手軽に処理機能の改善ができます。
2. 低添加量で効果があるため経済的です。
3. 無機凝集剤あるいは高分子凝集剤の使用量が削減でき、ランニングコストが低減できます。
4. 汚泥発生量が削減できます。
(含水率低減、灰分低減、脱水効率向上)
5. 液状品なので、溶解等の手間がかからず、取扱が容易です。

ケーイーリリーフ®

COD・色度除去と難脱水性余剰汚泥の改質に
特殊イオン結合型水処理剤 ケーイーリリーフ®

種類と用途

製品番号	性状	主成分	用途						使用方法 (※1)	標準添加量 (mg/L)
			COD 除去	色度 除去	濁度 除去	エマルジョン 分離	汚泥量 削減	脱水効 率向上		
R-110	微酸性液状	有機化合物	◎	○	◎	◎	◎	◎	単独又は併用	1~100
R-113			◎	◎	◎	○	◎	◎		
R-115			◎	○	◎	○	◎	○		
R-116			◎	○	◎	○	◎	○		
R-210			◎	◎	○	○	◎	○		
R-215			◎	○	○	○	◎	○		
R-118	酸性液状	◎	○	○	◎	◎	◎	50~1000		

※1) 使用方法は次の2ケースがあります。①単独使用 ②Al、Fe等無機凝集剤との併用
 ※2) 上記以外にも排水性状に合わせた製品をご用意できます。下記連絡先までお問い合わせ下さい。

適用用途

1. COD・色度除去 ●製紙排水 ●醸造排水 ●飲料排水 ●化学工業排水 ●染色精練排水 ●製薬排水 ●石油石炭排水 ●畜舎排水 ●し尿、下水 ●埋立場排水 他
2. エマルジョン含有排水 ●金属表面処理 ●ドラム缶更正 ●金属加工 ●塗装排水 ●製鉄圧延 ●非鉄金属 ●印刷紙加工 ●自動車工業 ●化学工業 ●その他
3. 難脱水性の余剰汚泥の脱水性改善とコスト削減 各種有機性排水の活性汚泥処理設備から発生する余剰汚泥で ●脱水量の増大 ●汚泥削減 ●含水率削減 ●分離水の水質向上 ●焼却後の灰の削減

荷姿

18kg缶、20kg缶、20kgQB、200kgドラム缶、1tコンテナ

使用方法

1. ケーイーリリーフをはじめてご使用になる場合はジャーテストによって最適添加量ならびに併用する最適な凝集剤の種類・添加量等を決定して下さい。また、排水あるいは汚泥の性状が変化した場合は同様にジャーテストによって添加量等の再確認をおすすめします。
2. 添加場所は急速攪拌槽とし、速やかにかつ確実に排水と混合して下さい。
3. 無機凝集剤と併用する場合は無機凝集剤と同時注入又は無機凝集剤の前で注入して下さい。
4. 有効pH領域は酸性～弱アルカリ性(pH1~9)であり、この範囲で使用して下さい。



取扱上の注意事項

1. 取扱に際しては手袋、保護眼鏡を必ず着用して下さい。
2. 金属に対しては腐食性がありますので、金属部に直接接触しないようにして下さい。
3. 皮膚、衣服に付着した場合は速やかに多量の水で洗い流して下さい。
4. 目に入った場合は流水で15分以上洗浄後、医師の診察を受けて下さい。

※ご注意：本紙記載内容は製品改良のため予告無く変更する場合がありますのでご了承下さい。

水とともに産業・社会の発展を支え、人々を幸せに



本社：〒105-0022 東京都港区海岸1-9-1 TEL.03-6771-7550 FAX.03-6771-7559
 水ソリューション事業本部

木更津センター：〒292-0838 千葉県木更津市潮浜2-1-38 TEL.0438-37-6441 FAX.0438-37-6442

北海道営業所：〒066-0062 北海道千歳市千代田町6-2-0 TEL.0123-25-8610 FAX.0123-25-8610

東北営業所：〒980-0013 宮城県仙台市青葉区花京院2-1-11 TEL.022-395-8731 FAX.022-395-8732

名古屋営業所：〒476-0015 愛知県東海市東海町4-70-1 TEL.052-603-2506 FAX.052-603-2507

大阪営業所：〒550-0004 大阪府大阪市西区靱本町1-6-6 TEL.06-6443-6625 FAX.06-6443-6624

九州営業所：〒804-0001 福岡県北九州市戸畑区飛幡町2-2 TEL.093-288-2102 FAX.093-288-2103